

宮沢地区公民館だより



令和 5年 10月 1日
発行：宮沢地区公民館
電話・FAX22-0433

いよいよ再開、みやさわ・みやざわ交流グランド大会

2004年3月、「宮沢」という同じ地名が縁で大崎市古川、宮沢地区振興協議会と友好宣言調印式を行い、親善関係を築き、信頼と友情を育みながら地域おこしを図っていくことを誓った。あれから、今年で19年目。コロナ予防も緩和され、グランドゴルフ大会を再開し交流しますので、参加予定の方、おおいに楽しんで懇親しましょう。

1. 日時 10月13日（金）9時30分～14時30分
 2. 場所 徳良湖グランドゴルフ場 参加費 2,500円（弁当、懇親会費）
- 終了後、花笠の湯で懇親会 ※雨天の時 輪投げ大会「宮沢小学校体育館」

【区長会研修】 はじめて、9月定例会市議会の傍聴

（目的）

市議会議員は、7月23日から四年間の任期がスタートして初めての定例会市議会となります。9月議会は、令和4年度の会計決算審査と補正予算、今後の市政運営が審議されることから、会期も比較的長期間になります。議会は、議員による市の最高決定機関及び議事機関であり、市民福祉の増進と市民の付託に応える責務を担っています。執行機関と議会の質疑を傍聴して、市民の意見が市政にどのように反映されているのか現状を認識します。

宮沢地区区長会（石山洋幸会長）は、9月11日（月）10時から16時まで9名が議会傍聴席で一般質問を傍聴した。7月の区長会議で決定したもので初めて実施した。

先ず、5名の議員から一般質問で、主な項目は、①こども家庭センター、②企業の人材確保の支援、③市職員の労働環境の向上、④今後の財政計画、⑤畑地化促進事業の進捗状況、⑥市長の選挙公約、⑦県下トップの人口減少率における高齢者対策、⑧スクールバスと路線バス、⑨徳良湖周辺整備事業、⑩統合小学校建設事業と財政計画公表などでした。

石山区長（所感）

議員の皆様の調査、研究、自身の考え方をもとに、行政に対する政策を質し、また提案して『今後、進むべき尾花沢』ということで、尾花沢を良くするための色々な政策が続出した内容だったと思う。ただ、当局行政サイドの「検討します」という対応がちょっと気になったところで、今後の具体的な対応を期待します。

一日だけの傍聴で分からない点が多くあったが今後とも切磋琢磨していただき、議会運営は広く市民に見える化を推進してほしい。傍聴席から、近距離で質疑が交わされた事も緊張した。

今後の宮沢地区の地域づくりに活かしたい。



新春作品展 作品募集！

来年2月に新春作品展を開催

地域の皆さんの手作りの作品を募集します。

絵画・写真・書道・手芸・木工・陶芸・紙工作等。

手作り作品なら小さなものから大きなものまで何でもOKです。たくさんの作品をお待ちしております。



はなみずき ヨガ教室

10月11日（水）／10月25日（水）

■時間：10:00～11:00

■場所：尾花沢市地域交流センター

■参加費：500円

■持ち物：ヨガマット



（なければバスタオル）

宮沢地区の人口と世帯

（9/1現在）（前月比）

男 793人 (-4)

女 776人 (-2)

計 1569人 (-6)

世帯数 580世帯 (-2)



お知らせ

冬期間のおうち時間を豊かに！

パッチワーク教室 参加者募集

◇日時 毎週木曜日 9:00～15:00
11/9、11/16（研修会）、11/22、11/30、12/7、12/14、12/21、1/11、1/18、1/25、2/1、2/8、2/15



◇場所：宮沢地区公民館

◇指導者：山口久子さん

◇参加費：1,000円

申込先：宮沢地区公民館 TEL 22-0433

※持ち物：裁縫道具、定規、鉛筆、手持ちの布
昼食は各自持参。冬期間は天候状況により変更する場合があります。

◎初心者の方も大歓迎です。皆で楽しくやってみませんか！

主催：宮沢キルトサークル
共催：宮沢地区公民館



【10月の行事予定】

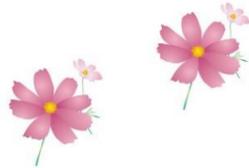
日	内容
2日(月)17日(火)	F-T スクール
13日(金)	宮沢地区交流グラウンドゴルフ大会
19日(木)	おきな茶屋・おたっしや教室
24日(火)	さわやかあいさつ運動
28日(土)	フラワーロード撤去作業
29日(日)	宮小文化祭・順徳上皇まつり

お父さん・お母さん元気でね 敬老祝品贈呈

9月9日(土)と10日(日)敬老会対象者416名の方々に、集落の協力員から赤飯、紅白まんじゅう、鯉の甘露煮ほか宮沢地区独自の料理を各家庭に贈呈していただいた。協力員から「お父さん、お母さんこれからも元気でね」と、お祝いを申し上げてきたところ、「ありがとうございます。」と嬉しそうに受け取っていました。

これからも、どうぞお健やかに過ごして下さい。

【宮沢地区区長会】



F-T (5つの宝) を学ぶ、スクール開催

市の郷土愛を育むため、市内5小学校の5・6年生を対象に、居住地域の枠を超えて「モノ・コト・ヒト」体験学習を通して教えます。

宮沢地区として、

「芭蕉と曾良を迎える山刀伐峠越え」衣装を身に着け峠越えを体験します。

1. と き 10月2日(月)、10月17日(火)の各12名、2回開催
2. ところ 山刀伐峠など 9:30~11:30

主催:市教育指導室 実施団体:宮沢地区歴史保存会



尾花沢市民文化祭60周年記念事業

第16回 歌声茶論&コンサート

日時 2023年10月14日(土)

開演:14時00分~(開場13時30分)

場所 サルナート「コンベンションホール」

入場料 1,000円

●出演●

特別演奏 ソプラノ独唱 佐藤寛子(尾花出身)

ピアノ 林直樹(横浜出身)

童謡唱歌を歌う「つつじの会」

指揮・指導 戸津 智子

ピアノ伴奏 石川 明香里

チケットの取り扱い

鈴木書店、文鳥、社会教育課(悠美館2F)

童謡唱歌を歌うつつじの会会員に申し込み、チケットを購入して下さい

問合せ先:市教育委員会教育課 (電話 23-3332)



防犯診断の結果について

8月に実施した防犯診断の結果は、下記のとおりでした。

診断台数		台数	%
自転車	8	鍵かけてあった	6 75%
		鍵をかけていない	2 25%
バイク	5	鍵をつけたまま	3 60%
		鍵かけてあった	2 40%
自動車	363	ドアロックされていた	314 86%
		ドアロックされていない	38 10%
		鍵をつけたまま	13 4%

※盗難被害を未然に防ぐため、鍵のつけっぱなしに気をつけましょう。

【防犯協会宮沢支部】



宮沢と満州(5)少年たちは厳しい訓練を受けて満州へ

少年たちの訓練を担当する事になった加藤完治は農本主義者で、大正4年山形県自治講習所所長として県に招かれていた。加藤は茨城県内原に訓練所を創設、渡満前の少年たちを6ヶ月間(のち3ヶ月間)農業開拓者として大陸の風土に耐える体や共同開拓精神の訓練を受け持った。だが、少年たちに軍事を担わせるべきでない、と東宮鐵男と激論したが東宮から国のためと言われ承諾したと言う。

石山進さんの手記を引用する。第3次青少年義勇軍に応募した石山進さんの場合、母が反対したが父は次男だからと賛成したと言う。昭和15年1月高橋尋常小高等科2年(現中学2年)を繰り上げ卒業して茨城県の内原訓練所に入所し半年間の訓練をうける。訓練は厳しく彼等は夜汽車の汽笛を聞くと故郷を思い出し毎晩枕を濡らしたと言う。脱走する人もいて屯墾病と言われた。苦労も無く育ってきた少年が生まれて初めて味わう過酷な体験であった。だがこの訓練で大陸での辛苦に耐える心身が備わったと言う。

渡満すると今度は満州に7カ所ある大訓練所に入所する。ここでは3カ年の実務訓練で、関東軍将校から大和魂など精神鍛錬、共同と開拓精神、そして軍事訓練を受ける。大隊、中隊、小隊の組織で軍隊の初年兵と同様しごかれ、昭和17年からは軍隊生活そのものだった。

当初、開拓団の農地は未開地の土地だったが移民が増えると未開地は無くなり、満人の農地をただ同然に買い上げ開拓団に与えたので抗日感情が激化した。農地を失った満人は匪賊となって頻りに開拓団を襲撃した。石山さんが昭和17年、満州の北部の勃利訓練所に移動して間もなく厳寒の夜に歩哨に立たされたが、初めて匪賊の襲撃に遭って体がガタガタ震えたと言う。幸い匪賊が逃走したので良かったと記している。

3年目は訓練所の上からの命で内地から送られた軍馬の飼育、調教、輸送に従事する事になった。そして約1カ年の軍奉仕任務も終わり開拓団に戻った。満州には外国製のトラクターがあり、2台を交代で運転し開墾に精を出した。



訓練所のあどけない少年たち



加藤完治所長



訓練所の石山進氏



内原駅から満州へ出発する義勇軍

文責 宮沢地区歴史保存会 三浦 幹雄